

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 倉敷市ボートレース事業局		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 711-8567 倉敷市児島元浜町 6 番地 3	
本票作成	部署名：経営管理課				
主たる業種	分類コード	80	業種名：娯楽業		
事業の概要	モーターボートの競走場 従業員160名				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	児島モーターボート競走場		岡山県倉敷市児島元浜町 6 番地 3	
	②	外向発売所		岡山県倉敷市児島元浜町 7 9 0 番地 1	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス	基準年度 (令和 5 年度)	(令和 6)年度排出量	目標年度 (令和 10 年度)
排出量	3,746 t CO ₂	2,338 t CO ₂	3,559 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 6)年度排出量
	①	児島モーターボート競走場	1,988 t CO ₂
	②	外向発売所	349 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	令和 6 年度	～	令和 10 年度	(5 箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(6)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	36.8 %	5.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達	

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量		
	モーターボート競走場：開催日数 (令和5年度(基準年度)：198日、令和6年度：190日) 外向発売所：営業日数 (令和5年度(基準年度)：358日、令和6年度：354日)	基準年度	(6)年度	目標年度
	t CO ₂ /(日)	18.120	11.449	17.214

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 6 年度)	達成率等
指標の状況				

【削減状況の自己評価】

令和6年度は、倉敷市ボートレース事業局の省エネルギーの推進と地球温暖化対策を総合的かつ効果的に進めるため、部署の長で構成する「省エネ・温暖化対策推進委員会」を開催するとともに、倉敷市エネルギー管理規定に基づく総合的な省エネルギーの推進、『管理標準』、『エネルギー月報』の活用による徹底した継続的な省エネルギーの推進等を図った。また、当該施設のエネルギーを使用する場内職員に対し、「省エネ研修会」を実施する等、省エネルギーへの意識の向上にも努め、これらにより原単位当たりのエネルギー起源CO₂排出量の削減が進んでいる。

ただし、現在児島モーターボート競走場は、スタンド棟第3、4期棟の改修工事に伴い当該スタンド棟が閉鎖、第2期棟のみの利用となっている状況にあり、令和6年度に原単位が大きく削減されたのは、これが主な理由である。

【推進体制】

倉敷市におけるCO2等温室効果ガス排出削減と省エネルギーの総合的な推進を目的に組織された「省エネ・温暖化対策推進委員会」へ平成29年度より加わり（市長部局より独立）、市長部局、教育委員会、水道局、及びボートレース事業局の4部局体制で委員会を運営している。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
（令和6年度実施分） 児島モーターボート競走場	（令和6年度実施分） 施設内照明のLED化（台数：約85台、場所：スタンド棟） → CO2削減量： 5.2 t-CO2/年
外向発売所	施設内照明のLED化（台数：約81台、場所：外向発売所新館） → CO2削減量： 1.4 t-CO2/年
（今後実施予定分） 児島モーターボート競走場	（今後実施予定分） ・現在改修工事中であり、令和7年度12月頃供用開始予定のスタンド棟第3、4期棟について、全ての照明設備にLEDの採用を予定 ・既存スタンド棟第2期棟については第3、4期棟の供用開始に伴い閉鎖、解体が予定されているが、これに代わり新設される第5期棟（令和9年度供用開始予定）については、環境性能ZEB Readyとすることを予定

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	令和9年度供用開始予定の第5期棟において定格出力100kWの太陽光発電設備を導入し、施設内の建物にて自家消費することを計画している。
その他	無	

【その他特記事項】

--